

笠原小学校区

HAZARD MAP 多治見市 土砂災害・洪水 ハザード マップ

家族で考えよう！ やってみよう！ 新しい避難様式

多治見市では、今後発生のおそれがある地震および風水害、土砂災害に対する危険度等を掲載した「多治見市防災ハザードマップ」を作成しました。このハザードマップを利用して災害に対する危機意識を持っていただき、災害が発生したときの安全かつ迅速な避難や事前の備えについて、日ごろから家族や地域の皆さんで話し合ひましょう。

【問い合わせ先】 多治見市役所 企画部企画防災課
〒507-8703 岐阜県多治見市日ノ出2丁目15番地 TEL.0572-22-1111 (代表)
https://www.city.tajimi.lg.jp/

UD FONT
ユニバーサルフォント(UDF)の
考えに基づいた漢字やひらがな
の文字を使用しています。

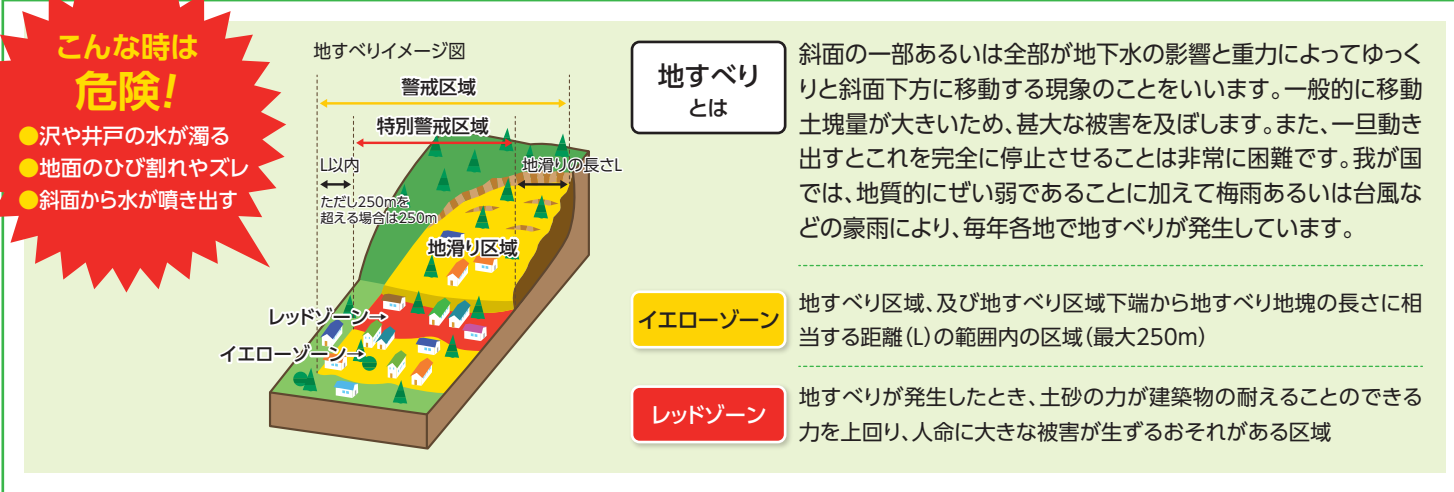
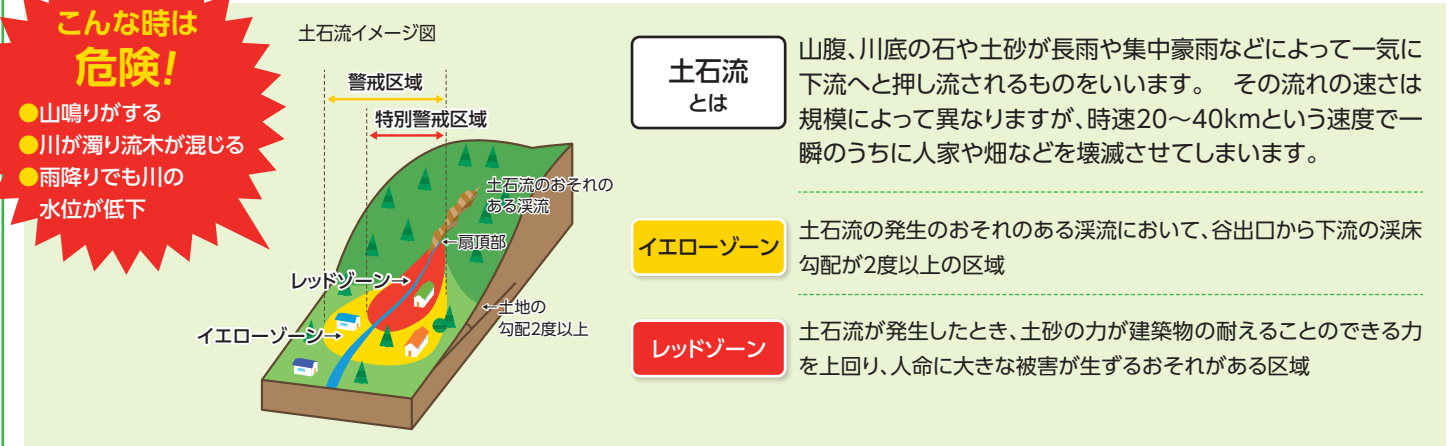
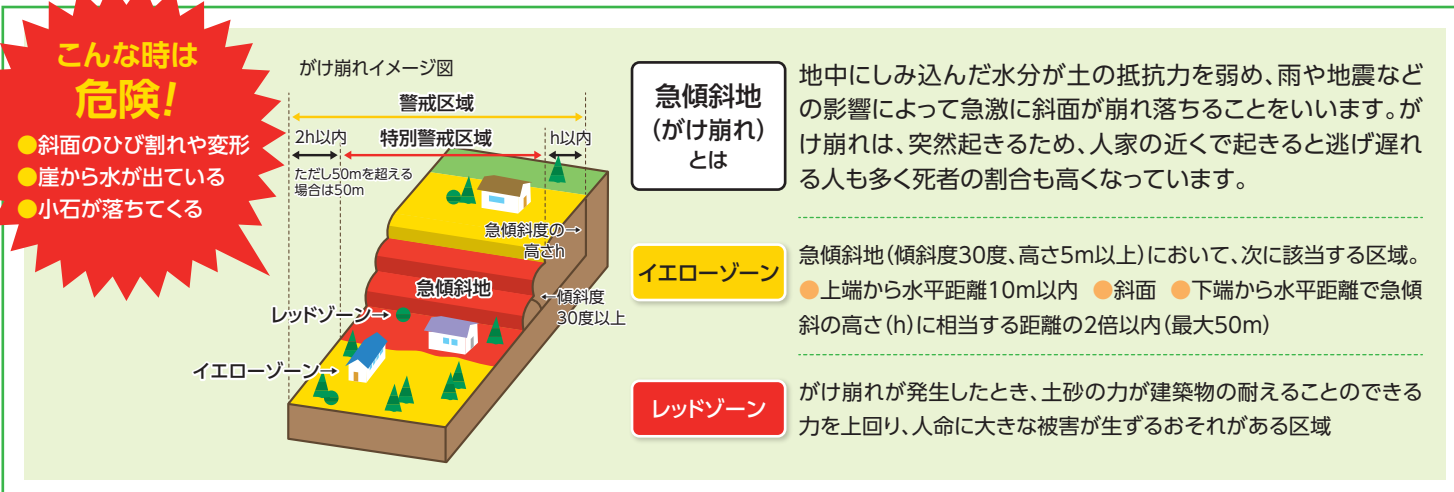
令和3年5月作成

土砂災害とは

がけ崩れや土石流、地すべりにより、大量の土砂が居住地に流れ込むことで人的・物的に被害が生じる災害のことをいいます。土砂災害が特に発生しやすい場所は、「土砂災害(特別)警戒区域」に指定されています。土砂災害の多くは集中豪雨や台風によって引き起こされます。住まいや通勤先がこの土砂災害(特別)警戒区域内にある場合、大雨が予想されるときは細心の注意を払い、早めの判断・行動を行うようにしておきましょう。

土砂災害警戒区域 (通称「イエローゾーン」)

がけ崩れなどが発生した場合に、住民等の生命又は身体に著しい被害が生じるおそれがあると認められる区域(この区域では、土砂の流れ込みで、命を落としたり、けがをしたりする可能性が高い)。



避難時の行動・心得

- ✓ 早めの避難を心がけましょう**
浸水からの自宅外避難は危険です。テレビやラジオ、河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難動作を待たずに自主的に避難を開始してください。
- ✓ 要配慮者の安全を第一に**
お年寄りや子ども、体の不自由な人などの安全を第一に考えて動きまわります。
- ✓ 安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません**
自宅が浸水や土砂災害の危険がない地域の場合や、堅牢なマンションの上層階で、浸水した水が引くまで我慢でき、食料や水、トイレなどの備えがある場合は自宅にとどまり安全を確保することも可能です。
- ✓ 避難所における感染症対策**
感染症の感染リスクがあっても、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。
- ✓ 避難場所・避難経路・避難方法を確認しましょう**
浸水に対して安全な避難場所と避難経路を平時から家族や地域で確認しておきましょう。車の避難は緊急自動車の通行を妨げるとともに、交通渋滞を引き起こす可能性もありますのでやめましょう。
- ✓ ご近所に声をかけましょう**
単独での避難は、思わぬ事態に合った時に危険です。避難する前に近所に声をかけ、二人以上の避難を心がけましょう。
- ✓ 豪雨時の屋外移動は車も含め危険です**
やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。
- ✓ マスク・アルコール消毒液・体温計などを持参しましょう**
マスク・アルコール消毒液などを非常持ち出し品に加えておき、避難先へ持参するようにしましょう。感染対策としてごみ袋なども出来るだけ持参しましょう。

「自らの命は自ら守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

非常持出品・常備品

●非常持出品リスト 避難するときに最初に持ちだすものの例です。

非常食品	通信・情報機器類	貴重品
<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> アルファ米 <input type="checkbox"/> 携帯用パンス <input type="checkbox"/> 栄養食 <input type="checkbox"/> 機能性食品 <input type="checkbox"/> ビタミンミネラルなどの栄養が強化された食品 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 携帯電話・スマートフォン <input type="checkbox"/> 充電器(充電ができるもの) <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(FM/AM) <input type="checkbox"/> 乾電池	<input type="checkbox"/> 免許証コピー <input type="checkbox"/> 健康保険証コピー <input type="checkbox"/> 権利証書コピー <input type="checkbox"/> 通帳・印鑑
救急・応急医療品	日用品・防寒・防暖	その他
<input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> 防災ずきん <input type="checkbox"/> ホットジェル <input type="checkbox"/> 小型ナイフ <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 救急用品(傷薬、ばんそうこう、解熱剤など) <input type="checkbox"/> アルコール消毒液	<input type="checkbox"/> 懐中電灯・ろうそく <input type="checkbox"/> 衣類、毛布 <input type="checkbox"/> うちわ <input type="checkbox"/> 手ぶる <input type="checkbox"/> 寝中電灯 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> トイレペーパー	<input type="checkbox"/> 粉ミルク・哺乳瓶 <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 携帯・簡易トイレ <input type="checkbox"/> お薬手帳 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 靴 <input type="checkbox"/> 現金

●常備品 災害復旧までの数日間(3日間~1週間程度)生活できるように準備しておくものです。

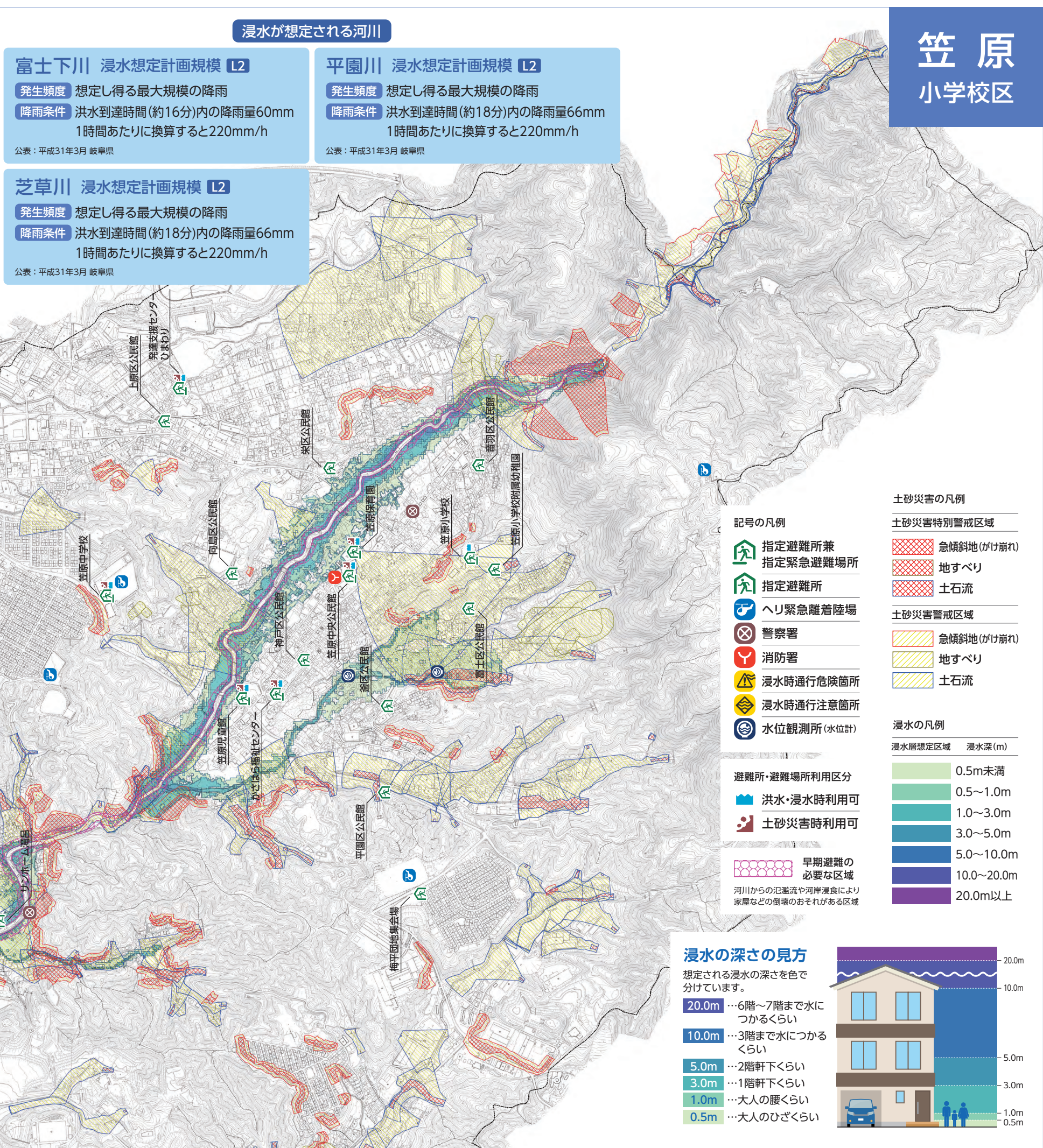
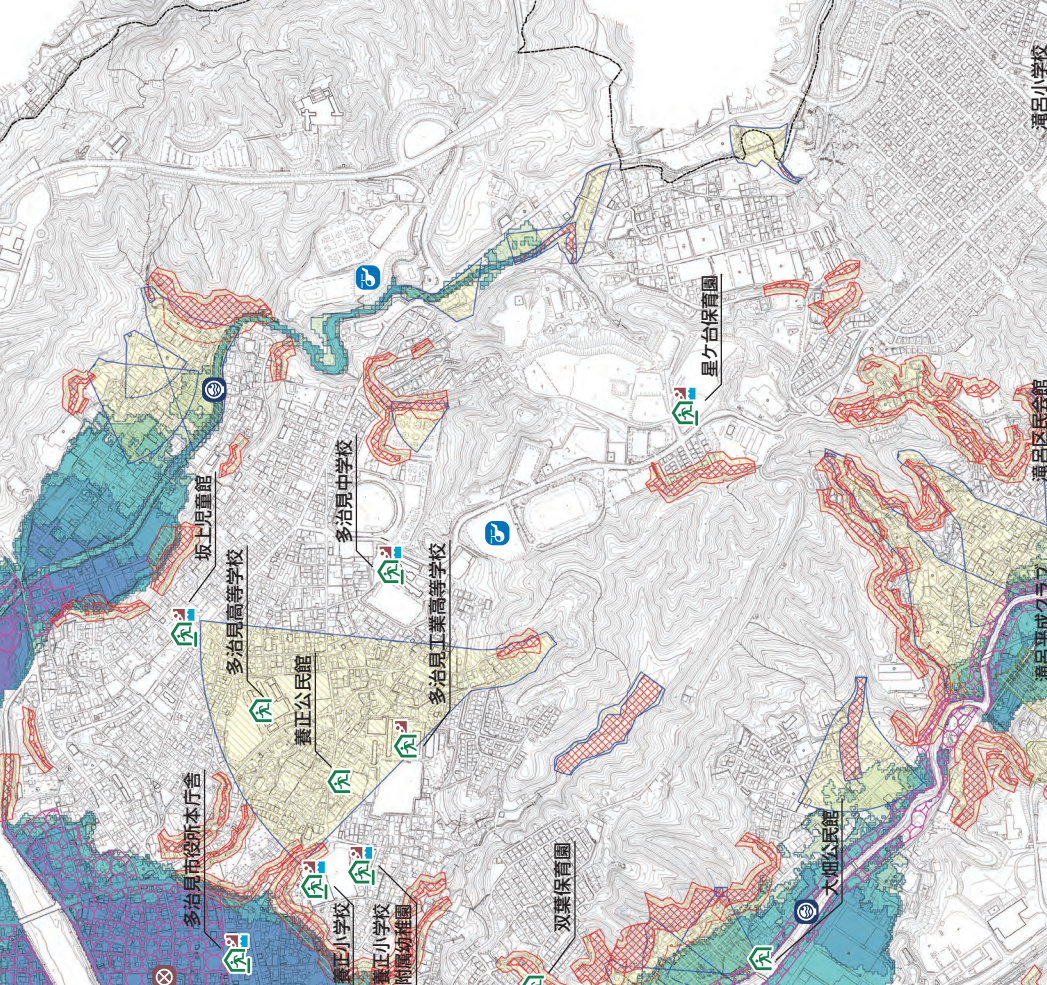
飲料水・非常用食品	燃料	その他
<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3L) <input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 食品など <input type="checkbox"/> 乾パンなど <input type="checkbox"/> 保存の効く食品 <input type="checkbox"/> インスタント食品	<input type="checkbox"/> 卓上・携帯コンロ <input type="checkbox"/> 予備のガスボンベ <input type="checkbox"/> マッチ・ライター <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 充電器(充電ができるもの) <input type="checkbox"/> 乾電池	<input type="checkbox"/> キッチン用ラップ <input type="checkbox"/> アルミホイル <input type="checkbox"/> ごみ袋 <input type="checkbox"/> 裁縫セット <input type="checkbox"/> 乳幼児用品 <input type="checkbox"/> 高齢者用品・常備薬 <input type="checkbox"/> 携帯・簡易トイレ <input type="checkbox"/> 生理用品

浸水想定最大規模マップ L2

~1000年に1度程度発生する降雨~

浸水想定最大規模(L2)とは
水防法の改正(平成27年5月)より従来の「計画規模降雨(L1)」による洪水浸水想定区域だけでなく「想定最大規模降雨(L2)」による浸水想定区域を公表することが定められました。想定最大規模降雨は、国が定めている「地域ごとの最大降雨量」を基に設定されています。近隣の河川における降雨が対象河川でも同じように発生するという考えに基づき、対象河川の流域だけでなく、周辺地域で観測された最大の降雨量により設定するものです。

笠原川 浸水想定計画規模 L2
<ul style="list-style-type: none"> ●平国川合流点より下流 発生頻度 想定し得る最大規模の降雨 降雨条件 笠原川流域の24時間総雨量836mm 公表：令和元年6月14日 岐阜県
平国川 浸水想定計画規模 L2
<ul style="list-style-type: none"> ●平国川合流点より上流 発生頻度 想定し得る最大規模の降雨 降雨条件 笠原川流域の24時間総雨量836mm 公表：令和元年6月14日 岐阜県
深山1番1から上流
<ul style="list-style-type: none"> 発生頻度 想定し得る最大規模の降雨 降雨条件 洪水到達時間(約49分)内の降雨量131mm 1時間あたりに換算すると160mm/h 公表：令和元年6月31日 岐阜県

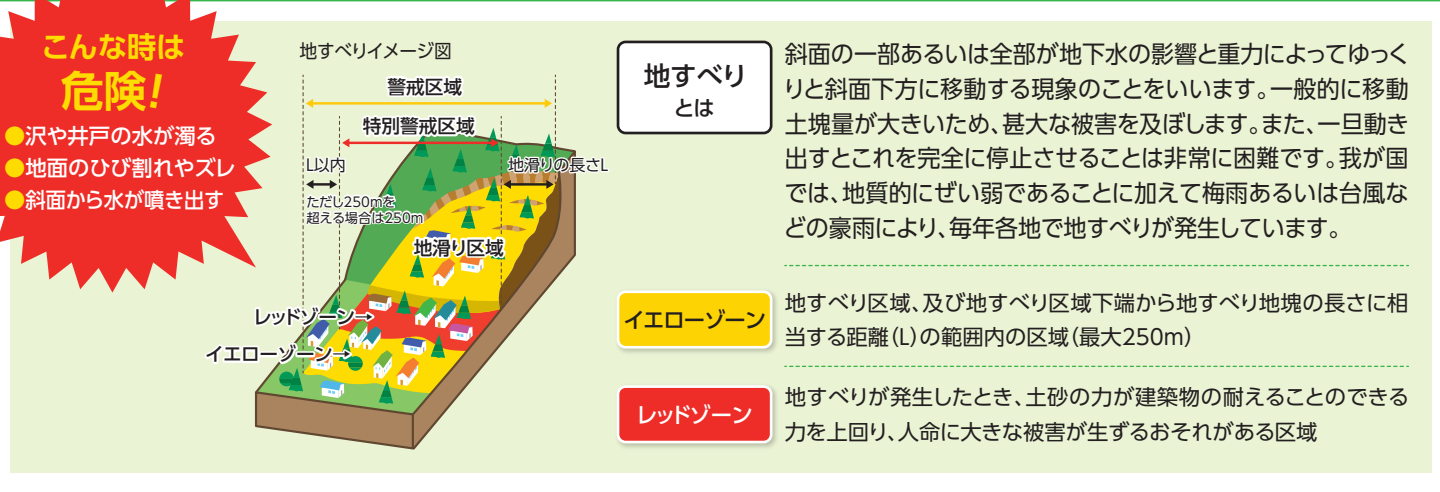
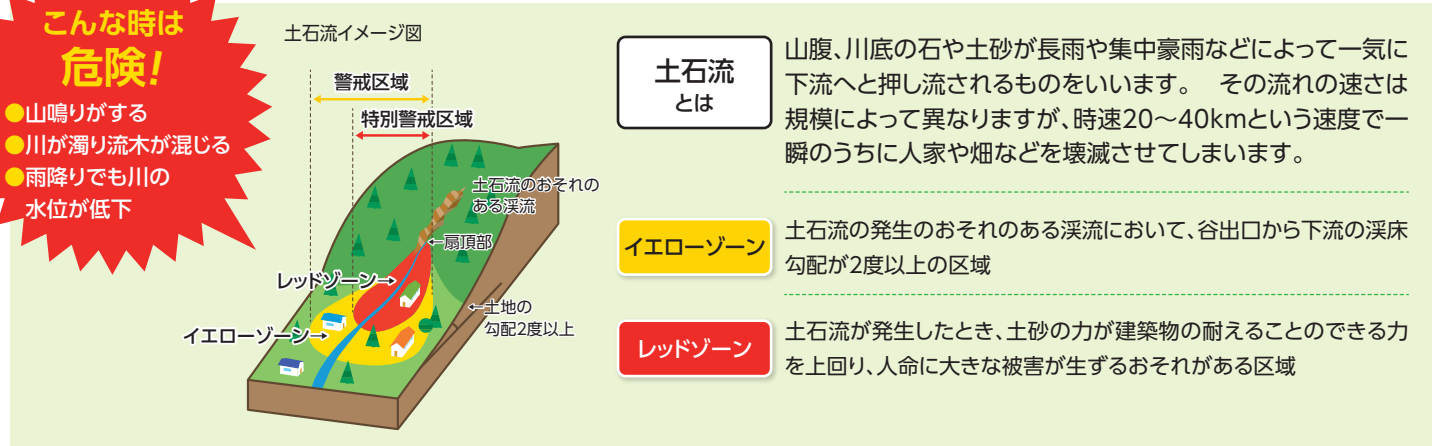
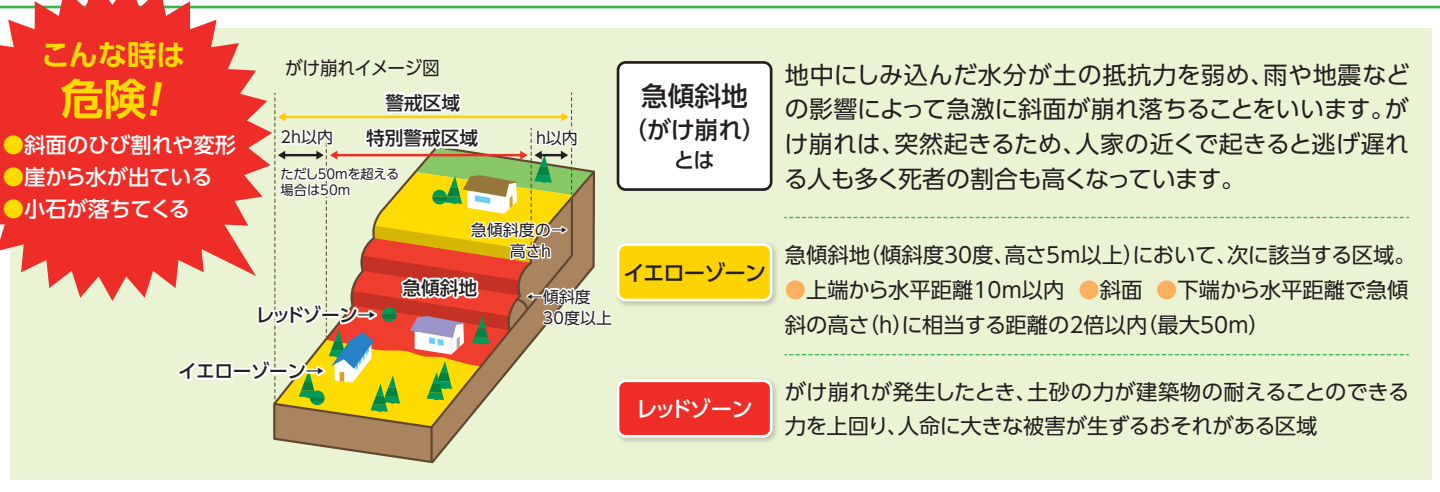


土砂災害警戒区域

がけ崩れや土石流、地すべりにより、大量の土砂が居住地に流れ込むことで人的・物的に被害が生じる災害のことをいいます。土砂災害が特に発生しやすい場所は、「土砂災害(特別)警戒区域」に指定されています。土砂災害の多くは集中豪雨や台風によって引き起こされます。住まいや通勤先がこの土砂災害(特別)警戒区域内にある場合、大雨が予想されるときは細心の注意を払い、早めの判断・行動を行うようにしておきましょう。

土砂災害警戒区域 (通称「イエローゾーン」)

がけ崩れなどが発生した場合に、住民等の生命又は身体に著しい被害が生じるおそれがあると認められる区域(この区域では、土砂の流れ込みで、命を落としたり、けがをしたりする可能性が高い)。



気象・防災情報等の入手先

降雨予測、レーダー雨量、土砂災害警戒情報等に気を配り、想定される被害を常に考えて行動することが大切です。

テレビ・ラジオ(NHK等)の他、以下の方法で情報を収集することが出来ます。

- 岐阜県地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/gifu/>
- 岐阜県総合情報ポータル <https://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/> (携帯版) <https://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/tv/> (携帯版)
- 土砂災害警戒情報ポータル <https://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/> (携帯版) <https://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/> (携帯版)
- 国土交通省川の防災情報(レーダー) <http://www.river.go.jp/> (携帯版) <http://river.go.jp/> (携帯版)

多治見市防災アプリ
FMビビ
おりべチャンネル
多治見市緊急メール
テレホンガイド防災無線

5段階の警戒レベルと命を守るための行動

警戒レベル	警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
多治見市からの避難開始					
避難準備・高齢者等避難開始					
避難勧告・避難指示(緊急)					
災害発生情報					

最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えをしてくださいます。

ハザードマップ等で避難行動を確認し、避難の準備が整い次第避難を開始してください。

災害が想定されている区域等では、自治体からの避難勧告の発令に留意するとともに、避難勧告が発令されていなくても危険度分布等を参考に、自ら避難の判断をしてください。

何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっており、命を守るための最善の行動をとってください。

雨の降り方と災害発生の関連性

雨の降り方	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量(mm)	10~20	20~30	30~50	50~80	80mm~
状況	長時間続くと警戒が必要 小規模な土砂災害	傾斜や下流、小川が溢れる 避難準備が必要	下水道から雨水が溢れる 避難準備が必要	マンホールからの吹き出し 土石流が起こりやすくなる	大規模な災害の発生のおそれ 避難準備が必要
感じ方	地面の砂の踏み返り で足元がぬれる	地面一面に水たまり	傘をさしていても濡れる	傘は役に立たなくなる	窒息しそうなような 圧迫感や、恐怖を感じる

わが家の避難情報(マイタイムライン)

ステップ1 誰と避難する?

ステップ2 何をもちて避難する?

ステップ3 誰と避難する?

ステップ4 何をもちて避難する?

ステップ5 何をもちて避難する?

ステップ6 誰と避難する?

ステップ6 我が家の避難情報(マイタイムライン)

気象情報	大雨に関する気象情報	注意報	警戒に切り替える可能性が高い注意報	警戒	警報	大高特別警報
警戒の危険度分布	注意報	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒
水位情報	注意報	注意報	注意報	警戒	警戒	警戒
避難情報	注意報	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒